

# 北海道大学はみなさまに支えられて活動を行っています!

このリーフレットは、多くの方々に北大の財務を知っていただくため、活動をご理解いただくため、出来るかぎり平易な解説に努めて作成しました。今後も財務情報の公開には積極的に取り組んでいきます。ご意見・ご要望等がございましたら、お気軽にお寄せください。

## 北海道大学の主な財務活動

### 収入

#### ●運営費交付金 350億円

大学の業務運営の財源として、国から交付されます。収入の約4割を占めています。法人化後7年間で81億円減少しています。

#### ●大学病院 242億円

患者数の増加や病床稼働率の向上などの経営努力により、前年度比8億円増加しています。

#### ●学生納付金 100億円

内訳は、授業料83億円、入学科14億円、検定料3億円です。収入の約1割を占めています。

#### ●外部資金 125億円

国からの補助金や企業等からの寄附金、受託研究等の獲得額増加のための積極的な施策を講じています。

**881 億円**

### 支出

#### ●教育関係 207億円

学生に対して行われる教育に要する経費です。教育水準の維持向上に努め、奨学金等の経済的支援も行っています。

#### ●研究関係 312億円

教員の研究などに要する経費です。支出の約4割を占めており、卓越した学術研究の推進に努めています。

#### ●診療関係 250億円

大学病院における診療の実施に要する経費です。病院収入の増加を図る中で、抑制に努めています。

#### ●管理費等 78億円

管理運営に要する経費です。全学的な業務の効率化や経費の節減に取り組み、抑制に努めています。

**848 億円**

**収入 - 支出 = 33 億円**

国への借金返済

(大学病院の借入金)

**22 億円**

繰越事業

(使途限定)

**11 億円**

## 本学のより詳細な財務情報は?

「財務報告書2011-財務データで見る北海道大学-」をご覧ください。

アクセス方法：北大HPトップ▷広報・公開▷情報公開▷財務に関する情報▷財務報告書2011（平成22事業年度）



HPでは北大の最新情報を掲載しています



# 北大の家計簿

北大の  
お金の  
使いみち

## 北大のお金の使いみち

国立大学法人 北海道大学 財務部主計課財務管理室  
〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目 TEL 011-706-3991  
E-mail zaikan@finance.hokudai.ac.jp



北海道大学  
HOKKAIDO UNIVERSITY

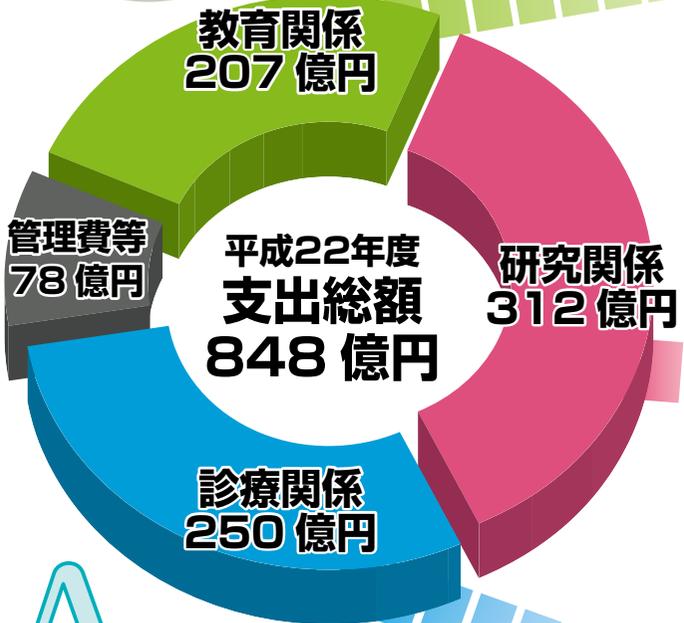
# 総長教えて!! 北大のお金の使いみち

北大の活動にはたくさんのお金がかかります。より一層、業務の効率化や経費の節減に取り組み、世界水準の教育研究拠点を目指します。



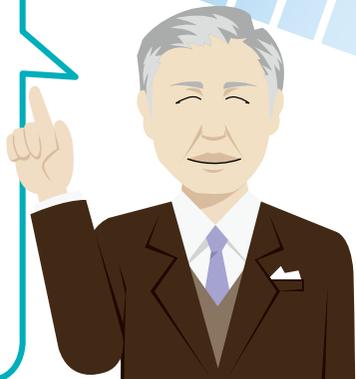
北大がどのようなことに  
お金を使っているか  
わかりやすく教えて下さい!

Q



A

大学は学生の「**教育**」、教員の「**研究**」が中心です。北大には附属病院もあるので患者さんの「**診療**」も重要な活動の1つです。また、「人が財産」である大学では、教職員や医師などの人件費も大学の活動に含まれます。ここでは、解りやすく「**教育**」「**研究**」「**診療**」について、北大のお金の使いみちを見てみましょう。



## 教育関係 207億円

- 奨学金、授業料免除
- 附属図書館の運営 (平成23年7月に新棟オープン!)
- 学生宿舎管理、進学相談会
- 公開講座の開催 (平成22年度は36講座を開催)
- 課外活動支援

など

学生の支援について教えてください!



北大には約**1万8千人**の学生が在籍しています。教育関係費は学生一人当たり換算すると、大学として年間約**120万円**負担していることとなります。また、入学金や授業料を免除する制度や優秀な学生の受入増加のための奨学金制度等の充実を図っています。



例えば

### ●ソウルオフィスの開設



中国の北京オフィスに続き本学2番目の全学的海外拠点として開設されました。本学と韓国の諸大学等との学生交流、研究者交流の促進等を目的としています。学術面にとどまらない幅広い面での交流が、より一層強化されることが期待されます。また、国際化を一層推進するため、アフリカやフィンランドにおいても海外拠点の設置を計画しています。

### ●免除・奨励・表彰・助成制度



平成22年度は合計4,347人に約6億円の授業料免除を行いました。その他にも、奨学金や新渡戸賞・大塚賞など独自の奨励制度により、281人の学生に対し、約1億3千万円を支給しました。

## 研究関係 312億円

- 実験試薬の購入、データ分析
- 研究施設や設備の整備、維持
- 研究者の学会派遣、海外研究者の招へい
- 総合博物館の運営

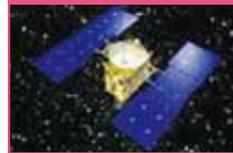
など

大学院に重点を置く基幹総合大学として、世界水準の研究を重点的に推進しています。北大には約**2千人**の研究者が在籍し、基礎領域から先端領域まで、幅広い分野で研究を行っています。また、国からの補助金や企業等からの外部資金を積極的に獲得して、学術の向上に努めています。



例えば

### ●小惑星探査機「はやぶさ」が持ち帰った微粒子の分析



惑星探査機「はやぶさ」が人類で初めて小惑星から持ち帰った微粒子の分析に成功しました。これまで知られていなかったことが証明されるにとどまらず、今後の研究進展にも大きな期待がもたれています。

### ●最先端医療～分子追跡陽子線治療装置の開発



最先端研究開発支援プログラム等によって、総額40億円のがん治療装置の開発が行われています。呼吸などで動く臓器の大型のがんの治療が可能になります。

## 診療関係 250億円

- 医薬品や医療材料の購入
- 医療用機械の購入及び修理
- 検査委託料、建物の維持

など

北大病院のことですね



北大病院は良質な医療を提供すると共に、優れた医療人を育成し、医療の発展と地域医療に貢献します。一般の病院などから紹介された高度先端医療行為を必要とする患者さんを中心に、年間約**106万人**の診療を行っています。



例えば

### ●高精度放射線治療システム



動く腫瘍に対して最適な治療を唯一可能とする「動体追跡放射線治療」は、全世界から注目されています。本治療システムは高精度な動体追跡放射線治療を行うことができる最先端の設備です。

### ●地域医療への貢献



道内の中核病院と連携し、優秀な医師を継続的に派遣しています。派遣先病院では診療や若手医師の指導を行い、地域医療の安定に貢献しています。

本学のより詳細な財務情報は**北大HP**をご覧ください。  
アクセス方法は裏面へ!